

〈小学部〉

1 目標

- 一人ひとりがよりよく生きていけるために、基本的な生活習慣や生活のリズムを整え、人や物への興味関心を広げながらコミュニケーション力の基盤を培い、健やかな体や気持ちを育てる。
 - ・生活リズムを整え、健康で安全に生活する力を培う。
 - ・先生や友達とのかかわりを受け入れたり応えたりし、かかわり合いを広げたり楽しんだりする力を培う。
 - ・先生と一緒に身体を動かしたり、自らコントロールしたりする力を培う。
 - ・自分の感情を表したり、先生や友達に伝えたりして、個々に応じたコミュニケーションの力を培う。
 - ・人や物への興味関心を広げ、やってみようという気持ちを膨らませ、活動や学習に参加する力を培う。

2 学習指導

- 学習形態
 - ◇ 学年区分・学級単位を基本とするが、領域や教科によっては、個別、グループ別、低学年・高学年別、学部合同等の様々な学習形態をとる。
 - ◇ 児童の実態の障害の状態や特性等に応じてグループ別に学習する。
 - A課程
主に小学校教育課程に準ずる学習を行う。
 - B課程
主に教科学習を中心に行う。児童の実態に応じて習熟度を考慮した学習内容を設定する。
 - C課程
主に領域・教科を合わせた学習を中心に行う。
 - D課程
主に自立活動を中心学習する。
- 自立活動
 - ◇ 生命の保持及び健康管理に関する指導を重視し、学習活動の基盤となる感覚の活用や対人関係の形成等の向上を図る。
 - ◇ 自立活動の指導は個別の指導計画に基づいて学校教育活動全体を通じて行う。
- 特別の教科 道徳
 - ◇ 各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動及び自立活動との関連を密にしなが、学校の教育活動全体を通じて行い、毎日の生活や学習の場面で共に考え、豊かなかかわりや体験を通してよりよく生きていこうとする力を高める。
- 学級活動
 - ◇ 児童の自発的、自主的な活動を助長し、明朗で自主的な生活態度を養う。
- 交流及び共同学習
 - ◇ 方針
 - ・児童の経験を広め、積極的な態度を養うとともに、社会性、豊かな人間性を育てるために、地域の小学校の児童や地域の人たちと活動を共にする機会を積極的に設ける。
 - ◇ 努力点
 - ・児童の実態を踏まえ、積極的に活動に参加・参画する態度を養う。
 - ・開かれた学校を目指し、地域社会とのつながりを深める。
 - ・居住地校のそれぞれの児童が障害のある子どもへの理解を深め、共に生きる社会を目指す福祉への啓発活動の基礎を築く。
 - ・活動や経験を共有する中で、共に生きていく上で必要な態度や能力を育てる。
 - ・望ましい交流及び共同学習の在り方を研究する。
 - ◇ 学校間交流
 - ・交流相手校 奈良市立辰市小学校(奈良市西九条町1-7-1)

3 進路支援

- 個々のニーズに応じた「個別的教育支援計画」の作成を進め、さまざまな社会資源を活用しながら、力を育む。また、関係諸機関と連携しながら、地域の中で生きるための相談や情報提供などを行う。
- 各市町村教育委員会と連携しながら、児童の実態や家庭の状況に応じた教育の場が選択できるよう、本人・保護者に対して情報提供及び相談活動を行う。

4 週時間割表

○ 小学部低学年時間割表(C・D課程)

	月		火		水		木		金	
	C	D	C	D	C	D	C	D	C	D
1	朝の会 日常生活の指導									
2	せいかつ	せいかつ	かだい	みる・きく	ずこう	さわる・つくる	たいいく	うんどう	ことば・かず	かだい
3										
4	終わりの会 3年のみ		給食		日常生活の指導		昼休み		終わりの会	
5	ちやれんじ		おんがく		終わりの会		1年	2年	3年	終わりの会
6							が つき ゆう かつ どう	が つき ゆう かつ どう	が つき ゆう かつ どう	
	終わりの会		終わりの会				終わりの会			

○ 小学部高学年時間割表(C・D課程)

	月		火		水		木		金	
	C	D	C	D	C	D	C	D	C	D
1	朝の会 日常生活の指導									
2	おんがく	うんどう	ことば・かず	みる・きく	かだい	みる・きく／つくる・えがく	ことば・かず	きづく・かんじる	せいかつ	ちやれんじ
3										
4	終わりの会		給食		日常生活の指導		昼休み		終わりの会	
5	ちやれんじ	せいかつ	せいかつ	きづく・かんじる	たいいく	おんがく／みる・きく	4年	5年	6年	ずこう
6							が つき ゆう かつ どう	が つき ゆう かつ どう	が つき ゆう かつ どう	
	終わりの会									

※斜線で分かれている時間は、上段が4月～9月、下段が10月～3月の時間割。
 ※R4年度4月現在、高学年にC課程の在籍児なし。